

加工助剤 NEOCORT 100F

NEOCORT100Fは、全く新しい無毒無臭の加工助剤です。

従来の加工助剤は使用目的やポリマーの種類により、内容組成の異なるものを使い分ける必要があり、また使用量も多く逆に欠点が助長される等の問題もありました。

NEOCORT100Fは、全てのポリマーに対して要求される機能を添加量の増減で満足させる事ができます。

性状 組成： 非水溶性特殊植物油脂肪酸エステル混合物
 外観： 白色フレーク
 融点： 85 ± 2℃
 灰分： 0.2%以下
 水分： 0.2%以下
 比重： 1.02

特徴

1. ロール練り作業時のロール粘着防止
2. 補強剤、充填剤、配合剤等の分散促進、練り時間の短縮
3. グリーンストレングスの改善、ゴムだれの防止
4. カレンダーロールによるシート厚、寸法のバラツキの軽減
模様出しロールのゴムの模様がきれいに出る
5. 滑剤効果が優れているため、押し出し肌がきれいになり押し出し寸法が安定する
6. プレス加硫の型離れがよく、モールド汚れを防止する
7. ブルームやブリードを抑制し、製品の外観をよくする
8. 製品には撥水性があり、水による膨潤や変色がない
9. 製品に静電防止効果を与え、表面がべとつかず、ホコリが付着しない
10. 未加硫生地 of 表面に移行することがないので、加硫接着に影響がない
11. PVC に対しては DOP のブリードを抑制し、幾分ゲル化を早める
12. ポリマーの加硫物性にほとんど影響しない

使用方法 オープンロール、ニーダー、バンバリー等で他の添加剤、補強剤等と同時に添加します。
バンバリー等で高温で練る場合、加硫が遅れることがあります。
PVC ペーストレジンの場合は、前もって可塑剤の DOP に加熱混溶しておくこと DOP が
増粘、またはゲル化しますのでレジンと充填剤との混練りが容易になります。
使用量はポリマーの種類や目的により 0.5～3部配合しますが、通常 1～1.5部を標準
とします。原料は JHPA, FDA に許可されています。

荷姿 20kg 袋詰め